

総合教育センターだより

平成12年7月7日発行 第78号

秋田県総合教育センター

〒010-0101
南秋田郡天王町天王字追分西29番地の76
TEL 018 (873) 7200(代表)
FAX 018 (873) 7201
ホームページアドレス
<http://www.edu-c.pref.akita.jp/>
すこやか電話相談 018 (873) 7206
0120-377-804 (フリーダイヤル)
インターネット接続 018 (872) 1065
学習指導案
レファレンスサービス 018 (873) 7210(FAX)
パソコン通信 018 (873) 7207

現代の課題に応える センターとして

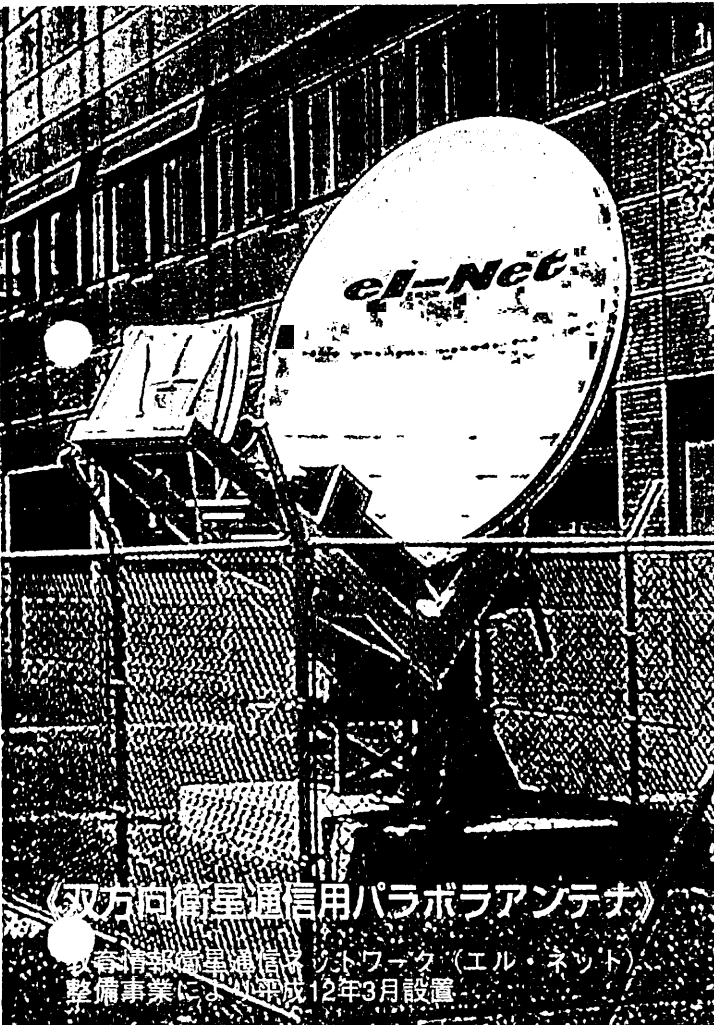
所長 谷口 賢一郎



教育には不易と流行の面があります。IT革命と言われるほどコンピュータの機能やインターネットの利便性が増し、それが教育の方法や内容に大きな変化を与えております。また、基礎学力な

どの不易の面においても、対象の生徒が変わり指導に四苦八苦なさっている先生方も多いでしょう。不登校や他の生徒指導上の問題が校内からなくなる様子はありません。

このような状況の中、秋田県総合教育センターでは先生方の多様なニーズに応えるために、ハード、ソフトの両面で整備に努めてきました。例えば、情報分野ではコンピュータの研修のみならず、学校用にインターネットのプロバイダーとしても機能しています。電子顕微鏡は簡単な操作でミクロの世界をディスプレイに映し出します。また各研修講座は現場の実践や理論研究を織り交ぜて、課題解決に役立つように多角的に追求しています。特にC講座は、少人数制の多様なジャンルの専門講座ですので、生徒の関心を引き起こす様々なアイデアや教材が生み出されるでしょう。このような素晴らしい設備や講座を持った教育センターですので、多くの方々のご利用を心からお待ちしております。



《双方向衛星通信用パラボラアンテナ》

双方向衛星通信ネットワーク(エル・ネット)
整備事業により平成12年3月設置

目次

- ・ 所長あいさつ..... 1
- ・ 受講者の感想..... 2
- ・ 研修員研究主題の紹介..... 3
- ・ 教育相談案内..... 4
- ・ 星の観察教室..... 4

当センターへのお問い合わせ・ご意見・ご要望はEメールもご利用できます。

■研修全般は...tch20400@edu-c.pref.akita.jp

■情報教育は...kna@edu-c.pref.akita.jp

■学習指導は...kna25295@edu-c.pref.akita.jp

各講座受講者の感想

心肺蘇生法研修講座

- 実技指導では、分かりやすく寸劇を交えながらポイントが押さえられるように教えてくださり、大切さがよく理解できました。子供たちにも広げて行きたいと思います。
- 楽しい雰囲気の中で講習を受けることができました。心肺蘇生法は学生時代に習ったのですが、やっていないと忘れるものだなと感じました。来年も受講したいと思います。



中学校教科担任研修講座

- 正負の数の計算にトランプゲームを利用する内容でした。数学という固いイメージをやわらげる意味から、中学校入学直後の教材としても最適だと思います。
- このゲームではいろいろなルールが設定でき、発達段階に応じた工夫ができます。また大人でも楽しめると思いました。

はじめて触れるパソコン研修講座

- パソコンに対してコンプレックスがあり、私でもついていけるか心配でした。フロッピーの入れ方等の基本操作から、皆と一緒にとても分かりやすく教えてもらうことができました。
- 自分の学校の先生たちが、放課後の時間にノートパソコンに向かう姿を見て、取り残された感じがしたのですが、これからはパソコンについて分かるような気がします。大変でしたが楽しかったです。



地域素材を生かす社会科の授業

- 社会科では、自分の足で歩いて見ることや人との対話を通して学ぶことが大切だと思いました。今後の授業に役立てて行きたいと思います。
- 地域素材の原石は身近に多くあり、それらを拾い上げ、磨き、教材化する教師側の努力が大切だと思いました。

運動や動作に課題のある子供の理解と対応

- 様々な事例に対する質疑応答を含めた教材・教具や指導方法等の講義・演習、そして演習を通しての子供へのアプローチの仕方等、充実した内容の2日間でした。
- 今一番悩んでいることの解決法が見つかり、大変参考になりました。



平成12年度
秋田県総合教育センター
研修員の研究主題の紹介

☆これらの研究は平成13年2月8日、9日の秋田県教育研究発表会で発表されます。

	氏名	校種	研究主題
1	湊 優子	小	初任者の研修意欲を高めるための校内研修の在り方
2	浅利 聡範	高	初任者の研修意欲を引き出すための初任者研修の在り方
3	林崎 晃	小	ふるさと教育におけるボランティア学習の指導体制の在り方
4	安田 典夫	中	豊かな心をはぐくみ、創造的な生き方を探るふるさと教育の在り方
5	工藤 昌	小	体験活動と道徳の時間との有機的関連
6	佐藤 博行	中	中学生の特性を考慮した、道徳の時間の指導の在り方
7	佐藤 恵子	中	生徒会活動の活性化を図るための支援の在り方
8	櫻田 由夏	小	一人一人が主体的に学ぶ学習パッケージを活用したチームティーチングの指導
9	佐藤 善樹	中	主体的な学びを支援するチームティーチング活用の在り方
10	鈴木 正樹	中	子供の多様性に対応するチームティーチングを広める指導体制の在り方
11	山部 信彦	中	短歌の創作を取り入れて理解を深める古典の学習
12	牧野 美佐保	小	地域素材を活用し、社会的なものの見方や考え方をはぐくむための指導の工夫
13	黒田 茂子	小	算数的活動を通して、主体的に学習する態度を育てるための分数学習の在り方
14	高橋 義明	中	見方や考え方を表現する活動を生かし、問題解決能力をはぐくむ理科学習
15	平良木 美樹子	中	郷土の民謡のよさを生かし、幅広い音楽観を育てるための指導の工夫
16	芳賀 典子	中	造形要素としての光に着目し、表現を一体的に扱った題材の工夫
17	佐藤 美千子	小	表現リズム遊びを通して、仲間と触れ合い、心を開いて取り組む体育学習の工夫
18	桜庭 千秋	中	幼児や幼児をとりまく人たちとのかかわり方を工夫し、生き方を考える保育学習
19	須磨 富美子	中	コミュニケーション能力を高めるALTとのチームティーチングの在り方に関する研究
20	合田 マキ子	小	小規模学校の実態を踏まえた総合的な学習の時間の単元構想
21	井上 英樹	小	子供の探究心を支える学習展開の工夫
22	藤根 和人	中	生徒の興味・関心に基づいた総合的な学習の時間を展開するための教師の支援の在り方
23	渡部 匠	小	小学校国語科の「書くこと」の領域における言語活動を支援するソフトウェアの作成
24	佐々木 敏幸	中	中学校における情報モラルを育成する取組み
25	野呂田 忠美	中	知的障害児学級における読む力の定着を支援する学習ソフトウェアの作成
26	雄鹿 成子	小	情報通信ネットワークを活用したコミュニケーション能力の育成を目指す取組み
27	保坂 尚吾	中	技術・家庭科「技術とものづくり」におけるコンピュータ及び情報通信ネットワークを活用した指導の在り方
28	池端 覚	高	「ふれあい体験学習」におけるインターネットを活用した地域との交流の在り方
29	新堀 美保子	小	通常学級で特別な配慮の必要な児童への支援の在り方
30	福原 昭信	小	不適応行動をおこしがちな自閉性障害児の学校生活を充実させるための取組み
31	柏谷 恭子	中	特殊学級経営の充実につながる引き継ぎに関する一考察
32	池田 修	特殊	知的障害養護学校における自力通学の実態とその可能性について
33	佐々木 美由紀	特殊	知的障害児の「移動」や「集団参加」に関する力を高めるための指導についての一考察
34	長谷山 香苗	小	集団不適応傾向の児童に社会性をはぐくむ試み
35	大沢 正典	小	児童生徒の生きる力をはぐくむ「ライフスキル学習」への取組み
36	佐藤 紀博	中	「構成的グループ・エンカウンター」を中学校で活用するための実施方法の考察
37	伊藤 雅己	中	自己指導能力の育成を目指した魅力ある行事の在り方
38	佐藤 清一	中	「学校行事を生かした望ましい集団形成」における生徒指導の在り方
39	大橋 みどり	高	中途退学を考える～中途退学者追跡調査を実施して～

教育相談

気がかりなとき、困ったとき、
指導や対応のヒントが必要なとき、
ご利用ください。

- ・当センターでは、学校等との連携を大切にしながら教育相談を進めます。
- ・保護者にもご紹介ください。

相談の内容

- ・ことばの発達 ・心やからだの発達 ・就学や進路 ・障害児の学習指導
- ・不登校 ・いじめ ・情緒不安 ・学習上の悩み ・知能検査等の諸検査

来所相談

☎018-873-7205 (月～金)

〈電話であらかじめ申し込んでください。〉

- ・子供、先生、保護者との面接相談をします。
- ・状態に応じて、子供の話を聞いたり、一緒に遊んだり、必要に応じて検査等を行います。
- ・相談は1回につき1時間程度です。



電話相談

☎018-873-7206 (月～金 午前8時30分～午後5時)
0120-377-804 (フリーダイヤル)

親と子を
対象とした

★星の観察教室★



8月21日(月)、22日(火)に、当センターで「星の観察教室」を開催します。天体望遠鏡などを活用しての星空の観察、星座早見盤の製作、プラネタリウム学習会を行います。申込みは必要ありません。各学校では児童生徒や保護者の方々に紹介して下さるようお願いいたします。

どんな星座がみえるかな？

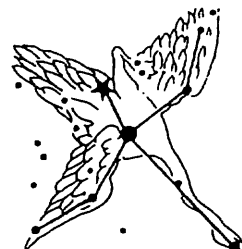
○対象

小・中学校の児童生徒と保護者

○期日と時間

	8月21日(月)	8月22日(火)
プラネタリウム 学習会	午後1時～ 午後8時30分	午後5時30分～ 午後8時30分
星座早見盤の製作	午後3時～午後8時	午後5時～午後8時
星空の観察	午後7時～午後9時	午後7時～午後9時

はくちょう座はどこかな？



○その他

- *雨天や曇天で星を観察することができない場合は、星座早見盤の製作とプラネタリウム学習会だけになります。
- *夜に参加される小学生は、必ず大人と一緒に参加してください。